



2023年2月22日
富士山麓電気鉄道株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

富士山ゲートウェイプロジェクトと富士山麓電気鉄道がお届けする
「JR中央本線・富士急行線を舞台にしたナゾ解きラリー」を開催します
～ドラマチック謎解きゲーム消えた車掌と6枚の切符～

- JR中央本線沿線（上野原駅～大月駅間）と富士急行線沿線（大月駅～河口湖駅間）を舞台とし、鉄道に関するナゾ解き、更には富士東部地域を題材にしたナゾ解きラリーを開催します。
- 今回の企画は、富士山ゲートウェイプロジェクトメンバーである大月駅・塩山駅、甲府運輸区・大月保線技術センターの社員と富士山麓電気鉄道の社員が連携して実現しました。
- LINEアプリを使用し、ナゾ解きラリーを楽しみながら、富士山の玄関口である大月駅周辺と富士東部地域の魅力を体験でき、これまで以上に地域に親しみを感じていただける企画となっています。
- 数々のナゾ解きイベントを企画している「よだかのレコード」（株式会社 stamps）とタグを組み開催します。
- 春休みやGWなどの行楽シーズンに皆さまをナゾ解きの世界へご案内します。消えた車掌を探しだせ！

1. イベント概要

- (1) 開催期間：2023年3月1日（水）～5月31日（水）
- (2) 開催時間：10:00～17:00
- (3) 冊子配布駅：JR大月駅改札、富士急行線大月駅改札
※ご参加には、別途LINEアプリのご登録が必要です。
- (4) ナゾ解き設置箇所：全6駅（駅構内または駅周辺）
JR東日本：大月駅、猿橋駅、上野原駅
富士山麓電気鉄道（富士急行線）：都留文科大学前駅、下吉田駅、河口湖駅
- (5) ゴール駅：JR大月駅改札、富士急行線大月駅改札
- (6) 推奨年齢：小学校高学年以上

2. 参加方法

- (1) 大月駅でナゾ解き冊子を手に入れる。
- (2) 冊子に掲載されている二次元コードからナゾ解きラリーのLINEアカウントを友達登録する。
- (3) 指定された駅へ向かう（順番は自由）。
- (4) 指定された駅に着いたらLINEのトーク画面にワードを入力し、指示をもらう。
- (5) 情報を入力しナゾを解きながら駅や町を散策する。
- (6) すべてのナゾを解き明かしたらゴール駅に向かう。
- (7) ゴール駅で冊子を渡し、答え合わせをする。



【LINEイメージ図】

3. 賞品及び配布条件

6 駅ゴール賞：クリアファイル

※全ての問題を解答いただいた全員（正解・不正解問わず）にゴール駅でプレゼントします。



【クリアファイルイメージ図】

4. その他

- (1) 冊子および景品は数量限定です。無くなり次第終了となります。
- (2) 画像およびイラストはすべてイメージです。実際の内容と変更になる場合があります。
- (3) ナゾ解き設置箇所やゴール駅までの運賃等はお客さま負担となります。
- (4) ナゾ解きの解答に必要な筆記用具はご自身でご用意ください。
- (5) ナゾ解きで使用する通信費はお客さま負担となります。
- (6) 諸般の状況によりイベントを中止する場合があります。
- (7) お出かけの際には自治体等の最新の情報をご確認ください。

【富士山麓電気鉄道（富士急行線）】

2022年4月に「富士急行株式会社」より分社化しました。富士山に一番近い鉄道として、大月駅から河口湖駅まで富士山に近づくように、標高差約500m、全長26.6kmを運行しています。沿線の皆さまの生活の足としてはもちろん、富士山・富士五湖エリアは観光客や登山者からも人気があります。



【よだかのレコード】

株式会社 stamps が運営する謎解き制作団体「よだかのレコード」は、物語性のある「ドラマチック謎解きゲーム」を制作しています。これまでも「FUN! TOKYO! 山手線謎めぐり 2022 “7つの奇妙な足跡”～鉄道開業150年特別版～」など、多くの謎解きゲームを企画しています。



【富士山ゲートウェイプロジェクト】

大月エリア（上野原駅から山梨市駅）を中心に、観光流動創出を目的としたプロジェクトであり、2022年3月に発足しました。大月駅、塩山駅、甲府運輸区、大月保線技術センター社員を中心として活動しています。富士山麓電気鉄道との連携により、富士東部地域を含めた情報発信に取り組んでいます。

